

令和元年度 第9回 政策調整会議 会議録②

◆開催日時:令和元年 12 月3日(火) 13:15~13:45

◆開催場所:第1委員会室

◆出席委員:小山副市長、土佐副市長、樋口教育長、残総合政策部長、寒川総務部長、坂井財務部長

◆審議事項

・岸和田市庁舎整備基本計画(案)のパブリックコメント実施について……………庁舎建設準備課⇒承認

◆審議概要

『岸和田市庁舎整備基本計画(案)のパブリックコメント実施について』

〈説 明 者〉花田庁舎建設準備課長、岸本参事

◎付議依頼書に基づき説明

◎説明後、質疑応答

〈総合政策部長〉「令和2年度までに実施設計に着手することが条件となる市町村役場機能緊急保全事業債も活用可能」ということだが、事業スケジュールでは、実施設計の開始が令和4年度となっている。このことについて問題はないのか。

〈岸 本 参 事〉実施設計の契約を締結していれば着手と認められることを、国に確認しており、今回発注方法として予定しているデザインビルド方式は、設計・建設の一括契約であるため、本条件はクリアしているものと考えている。

〈小山副市長〉事業費の金額と業者の選定についてもう一度説明してほしい。

〈岸 本 参 事〉現段階では設計が終わっていないため、工事費の金額を確定できない。設計と工事の割合がわからないが、概算で掴んでいるトータル 131.6 億円を上限金額として提示したうえで、技術提案を求め、技術的な側面から審査し、決定していく。

〈財 務 部 長〉来年の当初予算は、プロポーザルのため基本設計、実施設計、建設費 131.6 億円が出てくるという理解。令和2年度末までに契約を締結し、令和3年度に基本設計を行うというスケジュールだが、契約の議決はいつになるか。

〈庁舎建設準備課長〉令和2年 12 月末までに仮契約をし、3月議会で承認を得て、令和3年3月末までに契約を完了させる予定である。

〈財 務 部 長〉その時はまだ実施設計はできていないので、金額は確定していない

〈岸 本 参 事〉上限金額 131.6 億円が、調達の結果もう少し低くなるかとは思いますが、その上限金額は確定している。設計費と工事費を含めた金額で契約が行われることになるが、設計変更にとまなう工事費が増加した場合は変更議決が必要になる。

〈財 務 部 長〉デザインビルド方式は本市では初めての試みであるので、契約方法や議決の仕方など、他市の先行事例等を確認しながら漏れのないよう進められたい。

〈小山副市長〉福祉総合センター前に建設するとしていた案の金額はいくらだったか。

〈庁舎建設準備課長〉本計画の修正前の 152.8 億円に対して、167 億円。別館等が活用できず、全ての課を移すことになるのでその程度になる。

〈小山副市長〉住民説明会を再度行うのか。

〈岸 本 参 事〉パブリックコメントとは別に実施予定である。前回は中間報告として行っている。

〈土佐副市長〉基本計画案本文に対し、予想される質問はあるか。

〈庁舎建設準備課長〉ライフサイクルコスト(LCC)について、資料作成予定である。

〈岸 本 参 事〉これは、国が示しているライフサイクルコストの考え方の指針に沿って算出した結果である。

〈庁舎建設準備課長〉65 年合計で、本庁舎については 168 億円、分庁舎については 128 億円と記載しているが、これは建設費、解体費を含めた金額となっている。

〈財 務 部 長〉現在の庁舎ではいくらかかっているのか、金額が上がるとすれば何故なのか等の質問に答えられる準備が必要。

〈岸 本 参 事〉本計画では、「予防保全」「事後保全」を十分に行うことを前提にライフサイクルコストを算出しているが、現在の庁舎では保全等が十分に行われていないため、単純な金額比較はできない。

〈土佐副市長〉どういった理由でこの金額になっているのかを説明できるように。

〈小山副市長〉環境負荷低減に配慮した庁舎を目指すこと等も併せて説明できればなおよい。
本内容について原案どおり政策決定会議に諮ることとしてよいか。

【異議なし】

⇒本件、原案のとおり承認し、政策決定会議に付議する。

令和元年 11 月 27 日

政策調整会議付議依頼書

依頼者名 総務部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

記

付議事項名	岸和田市庁舎整備基本計画(案)の パブリックコメント実施について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔 に記載すること。)	新庁舎整備のための庁舎整備基本計画が案としてまとまった ので、パブリックコメントを実施し計画に市民の意見を反映する。
説明者	庁舎建設準備課 課長 花田 陽
	参事 岸本 芳
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

付議会議	令和元年度 第9回会議
付議事項	岸和田市庁舎整備基本計画(案)のパブリックコメント実施について

★取組の目的

対象	新庁舎整備基本計画
どのような状態を目指す	平成30年度に新庁舎の建設地を決定し、今年度末までに庁舎整備基本計画の策定を目指している。 計画案がまとまったので、パブリックコメントを実施し市民の意見を計画に反映する。

★総合計画上の位置付け

202030201	基本目標	Ⅱ－2 適正で、分かりやすい行財政運営をする
↑ここにコードを入力 (コードは「総計体系」を参照)	達成された姿	(3)事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている
	目指す成果	②資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
	行政の役割	ア 市の財産を適正に管理する

★現状と課題

平成30年度に新庁舎の建設地を決定し、今年度末までに庁舎整備基本計画の策定を目指している。次年度以降に基本設計、実施設計、工事施工と進めていく予定である。
一方、新庁舎建設に必要な財源として、市町村役場機能緊急保全事業による起債の活用を考えているが、令和2年度末までの実施設計着手が条件とされている。
そこで、令和2年度に基本設計、実施設計とともに工事施工を一括して行う業者選定を行い、全体工期の短縮を図るとともに、この起債条件をクリアする

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項		決算(見込額)		予算額	見込額				
		H29年度	H30年度	H31(R1)年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
委託料			13,884	30,000	11,176	75,870	8,470	16,500	
工事請負費						163,408	750,081	1,988,319	3,487,651
積立金(庁舎建設基金)		1,007	11	1,000,021	170,021				
備品購入費									111,760
その他		34	253	710	3,190	1,000	3,200	1,000	1,000
財源内訳	国費								
	府費								
	起債						675,073	1,789,488	3,138,886
	一般財源	1,041	14,148	1,030,731	184,387	240,278	86,679	216,331	461,525
	その他								
事業費		計			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		6,792,646			184,387	240,278	761,751	2,005,819	3,600,411

ng

★当該事項に関連する人員増の必要性*

人員増の必要性		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
有	無	1	1			

★取組の効果を表す指標

	指標名	単位	H29年度	H30年度	H31(R1)年度	目標値				
						R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①										
②										

※事業費及び人員を確約するものではない。